



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フジシーインターナショナル
コード番号 7864 URL <https://www.fujiseal.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 CEO (氏名) 岡崎 成子

問合せ先責任者 (役職名) 執行役 財務担当 CFO (氏名) 矢田 彰一

TEL 06-6350-1080

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	47,015	7.5	2,833	7.4	3,708	27.5	2,445	32.1
2023年3月期第1四半期	43,739	0.1	2,638	△41.2	2,909	△35.8	1,851	△33.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,346百万円 (△38.2%) 2023年3月期第1四半期 5,414百万円 (16.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 44.65	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	円 銭 33.82	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	185,207	122,932	66.4	2,244.50
2023年3月期	180,004	120,571	67.0	2,201.40

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 122,932百万円 2023年3月期 120,571百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	17.00	—	18.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	17.00	—	18.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	191,000	3.8	10,600	29.4	10,300	22.2	6,200	△9.7	113.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー 社 (社名) 、除外 ー 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	60,161,956株	2023年3月期	60,161,956株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	5,391,456株	2023年3月期	5,391,436株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	54,770,515株	2023年3月期1Q	54,750,065株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	10
(企業結合等関係)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高470億15百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益28億33百万円（前年同期比7.4%増）、経常利益37億8百万円（前年同期比27.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億45百万円（前年同期比32.1%増）となりました。

（単位：百万円）

	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	2024年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
売上高	43,739	47,015	7.5%
営業利益	2,638	2,833	7.4%
経常利益	2,909	3,708	27.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,851	2,445	32.1%
米ドル平均為替レート（円）	116.34	132.42	13.8%
ユーロ平均為替レート（円）	130.40	142.16	9.0%

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	2024年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
日本				
シュリンクラベル	12,889	13,398	4.0%	—
タックラベル	2,534	2,135	△15.7%	—
ソフトパウチ	5,099	5,472	7.3%	—
機械	477	1,152	141.4%	—
その他	2,816	3,068	9.0%	—
売上高合計	23,817	25,228	5.9%	—
営業利益	2,417	2,357	△2.5%	—
米州				
シュリンクラベル	9,315	10,103	8.5%	△4.7%
タックラベル	377	505	33.9%	17.6%
ソフトパウチ	69	77	10.1%	△3.2%
機械	1,196	1,305	9.1%	△4.1%
その他	270	183	△32.1%	△40.3%
売上高合計	11,229	12,175	8.4%	△4.7%
営業利益	823	368	△55.3%	△60.7%
欧州				
シュリンクラベル	3,377	4,335	28.4%	17.8%
タックラベル	1,393	1,602	15.0%	5.5%
ソフトパウチ	20	—	—	—
機械	1,958	1,205	△38.5%	△43.5%
売上高合計	6,749	7,143	5.8%	△2.9%
営業利益	△345	△54	—	—

	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	2024年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
アセアン				
シュリンクラベル	2,102	2,130	1.3%	△11.0%
タックラベル	46	48	6.1%	△6.8%
ソフトパウチ	1,948	2,112	8.4%	△4.7%
機械	74	38	△48.2%	△54.5%
その他	46	22	△51.8%	△57.7%
売上高合計	4,218	4,352	3.2%	△9.4%
営業利益	△173	82	—	—

（日本）

シュリンクラベルは売上高133億98百万円（前年同期比4.0%増）、タックラベルは売上高21億35百万円（前年同期比15.7%減）、ソフトパウチは売上高54億72百万円（前年同期比7.3%増）、機械は売上高11億52百万円（前年同期比141.4%増）、その他は売上高30億68百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

その結果、日本全体の売上高は252億28百万円（前年同期比5.9%増）、損益面は営業利益23億57百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

（米州）

シュリンクラベルは売上高101億3百万円（前年同期比8.5%増、現地通貨ベース4.7%減）、タックラベルは売上高5億5百万円（前年同期比33.9%増、現地通貨ベース17.6%増）、ソフトパウチは売上高77百万円（前年同期比10.1%増、現地通貨ベース3.2%減）、機械は売上高13億5百万円（前年同期比9.1%増、現地通貨ベース4.1%減）、その他は売上高1億83百万円（前年同期比32.1%減、現地通貨ベース40.3%減）となりました。

その結果、米州全体の売上高は121億75百万円（前年同期比8.4%増、現地通貨ベース4.7%減）、損益面は営業利益3億68百万円（前年同期比55.3%減、現地通貨ベース60.7%減）となりました。

（欧州）

シュリンクラベルは売上高43億35百万円（前年同期比28.4%増、現地通貨ベース17.8%増）、タックラベルは売上高16億2百万円（前年同期比15.0%増、現地通貨ベース5.5%増）、機械は売上高12億5百万円（前年同期比38.5%減、現地通貨ベース43.5%減）となりました。

その結果、欧州全体の売上高は71億43百万円（前年同期比5.8%増、現地通貨ベース2.9%減）、損益面は営業損失54百万円（前年同期は営業損失3億45百万円）となりました。

（アセアン）

シュリンクラベルは売上高21億30百万円（前年同期比1.3%増、現地通貨ベース11.0%減）、タックラベルは売上高48百万円（前年同期比6.1%増、現地通貨ベース6.8%減）、ソフトパウチは売上高21億12百万円（前年同期比8.4%増、現地通貨ベース4.7%減）、機械は売上高38百万円（前年同期比48.2%減、現地通貨ベース54.5%減）、その他は売上高22百万円（前年同期比51.8%減、現地通貨ベース57.7%減）となりました。

その結果、アセアン全体の売上高は43億52百万円（前年同期比3.2%増、現地通貨ベース9.4%減）、損益面は営業利益82百万円（前年同期は営業損失1億73百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,852億7百万円となり、前連結会計年度末と比べ52億2百万円の増加となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金（電子記録債権を含む）が19億69百万円増加したこと、有形固定資産が9億円増加したこと、のれんが10億56百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は622億74百万円で、前連結会計年度末と比べ28億42百万円の増加となりました。

これは支払手形及び買掛金（電子記録債務を含む）が24億59百万円増加したこと、借入金が15億96百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は1,229億32百万円で、前連結会計年度末と比べ23億60百万円の増加となりました。これは利益剰余金が14億59百万円増加したこと、為替換算調整勘定が9億68百万円増加したことなどによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、54億56百万円の収入（前年同期は26億15百万円の収入）となりました。これは税金等調整前四半期純利益36億92百万円、減価償却費19億34百万円などの計上、仕入債務の増加額22億65百万円などによる収入、売上債権の増加額15億71百万円、法人税等の支払額18億60百万円などによる支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、33億20百万円の支出（前年同期は34億67百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出19億88百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社の取得による支出12億4百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、26億3百万円の支出（前年同期は40億65百万円の支出）となりました。これは、借入金の減少15億9百万円、配当金の支払額9億85百万円などによるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億87百万円増加の176億35百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,034	22,131
受取手形及び売掛金	45,951	47,018
電子記録債権	11,353	12,255
商品及び製品	9,142	10,409
仕掛品	5,239	5,507
原材料及び貯蔵品	11,140	10,033
その他	5,353	5,941
貸倒引当金	△192	△183
流動資産合計	110,023	113,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,345	21,236
機械装置及び運搬具（純額）	19,335	19,040
工具器具備品（純額）	1,967	2,049
土地	8,346	8,539
リース資産（純額）	244	255
建設仮勘定	9,716	10,726
その他（純額）	1,033	1,043
有形固定資産合計	61,989	62,889
無形固定資産		
のれん	50	1,107
その他	1,498	1,432
無形固定資産合計	1,549	2,539
投資その他の資産		
投資有価証券	4,059	3,971
繰延税金資産	1,817	2,131
その他	611	608
貸倒引当金	△45	△46
投資その他の資産合計	6,442	6,664
固定資産合計	69,981	72,093
資産合計	180,004	185,207

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,279	15,551
電子記録債務	12,254	14,441
短期借入金	9,034	7,429
1年内返済予定の長期借入金	2,699	2,706
リース債務	71	73
未払金	3,728	3,166
未払法人税等	1,000	948
賞与引当金	1,591	2,088
その他	9,110	10,942
流動負債合計	54,769	57,348
固定負債		
長期借入金	56	57
リース債務	96	100
繰延税金負債	800	951
退職給付に係る負債	2,791	2,868
その他	918	947
固定負債合計	4,663	4,925
負債合計	59,432	62,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990	5,990
資本剰余金	6,600	6,600
利益剰余金	102,629	104,089
自己株式	△8,479	△8,479
株主資本合計	106,740	108,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,773	1,704
為替換算調整勘定	11,898	12,866
退職給付に係る調整累計額	158	160
その他の包括利益累計額合計	13,830	14,731
純資産合計	120,571	122,932
負債純資産合計	180,004	185,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	43,739	47,015
売上原価	36,036	38,817
売上総利益	7,703	8,198
販売費及び一般管理費	5,065	5,364
営業利益	2,638	2,833
営業外収益		
受取利息	9	81
受取配当金	52	53
還付加算金	18	42
為替差益	218	741
その他	18	34
営業外収益合計	317	953
営業外費用		
支払利息	24	59
休止固定資産減価償却費	21	20
その他	0	—
営業外費用合計	46	79
経常利益	2,909	3,708
特別利益		
固定資産売却益	3	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産除売却損	24	16
特別損失合計	24	16
税金等調整前四半期純利益	2,888	3,692
法人税、住民税及び事業税	1,204	1,360
法人税等調整額	△168	△113
法人税等合計	1,036	1,246
四半期純利益	1,851	2,445
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,851	2,445

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	1,851	2,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	209	△69
為替換算調整勘定	3,337	968
退職給付に係る調整額	15	1
その他の包括利益合計	3,562	900
四半期包括利益	5,414	3,346
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,414	3,346
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,888	3,692
減価償却費	1,820	1,934
のれん償却額	12	12
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	103	△10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	554	492
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	64	24
固定資産除売却損益 (△は益)	20	15
受取利息及び受取配当金	△61	△135
支払利息	24	59
為替差損益 (△は益)	△183	△714
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,769	△1,571
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,217	△121
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,998	2,265
未払金の増減額 (△は減少)	73	△387
その他	872	1,656
小計	4,202	7,213
利息及び配当金の受取額	61	146
利息の支払額	△34	△43
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,614	△1,860
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,615	5,456
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,454	△1,988
有形固定資産の売却による収入	8	17
無形固定資産の取得による支出	△174	△60
投資有価証券の取得による支出	△9	△10
貸付けによる支出	—	△75
貸付金の回収による収入	2	1
連結の範囲の変更を伴う子会社の取得による支出	—	△1,204
その他	160	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,467	△3,320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,000	△1,500
長期借入金の返済による支出	△5,009	△9
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△985	△985
その他	△70	△107
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,065	△2,603
現金及び現金同等物に係る換算差額	867	754
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,050	287
現金及び現金同等物の期首残高	24,105	17,347
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,054	17,635

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントの概要

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を展開しております。

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているもので、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、当社の報告セグメントについては、「日本」、「米州」、「欧州」及び「アセアン」の4つで報告セグメントを構成しております。

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	アセアン	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,409	11,204	5,688	3,437	43,739	—	43,739
セグメント間の内部 売上高又は振替高	408	25	1,061	781	2,276	△2,276	—
計	23,817	11,229	6,749	4,218	46,016	△2,276	43,739
セグメント利益又は 損失(△)	2,417	823	△345	△173	2,721	△83	2,638

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△83百万円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

米州：アメリカ、メキシコ

欧州：イギリス、オランダ、フランス、スペイン、ポーランド、スイス、ドイツ、イタリア

アセアン：インドネシア、ベトナム、タイ、インド

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	アセアン	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,779	12,172	6,590	3,472	47,015	—	47,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	449	2	553	880	1,885	△1,885	—
計	25,228	12,175	7,143	4,352	48,900	△1,885	47,015
セグメント利益又は 損失(△)	2,357	368	△54	82	2,753	80	2,833

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額80百万円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。
 2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 3. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 米州：アメリカ、メキシコ
 欧州：イギリス、オランダ、フランス、スペイン、ポーランド、スイス、ドイツ、イタリア
 アセアン：インドネシア、ベトナム、タイ、インド

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

当第1四半期連結会計期間において、取手ファーマ株式会社及びTAT取手アセットトレーディング株式会社の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。これにより日本セグメントにおいて、のれんが1,020百万円発生しております。

なお、のれん金額は取得原価の配分を完了していないため、入手可能な情報に基づき暫定的に算定された金額であります。

（企業結合等関係）

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 取手ファーマ株式会社

TAT取手アセットトレーディング株式会社

事業の内容 医薬品の検査・包装サービスの受託製造および販売

(2) 企業結合を行った主な理由

当社グループは持続的成長戦略として、①既存4事業の着実な強化、②製品マーケット・ターゲットエリアの拡大、③次世代に繋がる新たなビジネスモデルの創造を掲げ、グローバルベースでの取り組みを推進しております。今回、株式取得を行いました取手ファーマ株式会社及びTAT取手アセットトレーディング株式会社は、当社グループが今後拡大を目指す医薬品の受託包装加工事業を行っております。同社が当社グループに加わることで、持続的成長戦略「②製品マーケット・ターゲットエリアの拡大」の重点施策である「医薬品ビジネスの拡大」を加速するとともに、お客様へより一層の新たな価値の提供を進めて参ります。

(3) 企業結合日

2023年6月15日（みなし取得日 2023年6月30日）

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とした株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の連結子会社である株式会社フジシールが現金を対価とする株式取得により、被取得企業の議決権の全てを取得したためであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

みなし取得日を当第1四半期連結会計期間末としているため、四半期連結損益計算書には被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

被取得企業の取得原価は1,224百万円であり、現金による取得であります。

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

1,020百万円

なお、のれん

(2) 発生原因

取得原価が取得した資産及び引き受けた負債の純額を上回ったため、その超過額をのれんとして計上しております。

(3) 償却方法及び償却期間

投資効果の発現する期間において均等償却する予定であります。なお、償却期間については算定中でありませ

(4) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産 62百万円

固定資産 173百万円

資産合計 236百万円

流動負債 31百万円

負債合計 31百万円

(5) 企業結合契約に定められた条件付取得対価の内容及び今後の会計処理方針

①条件付取得対価の内容

被取得企業の2023年12月期から2025年12月期までの事業年度に設定した業績目標の達成度合いに応じて最大1,200千米ドルを追加で支払うことになっております。

②今後の会計方針

取得対価の変動が発生した場合には、取得時に発生したものとみなして取得原価を修正し、のれん

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以 上